

過去と未来が交差する街

江戸時代の街道の面影が残る西国街道がある小野原エリア。周辺には昔ながらの旧家が並び、歴史を感じさせ、街道を訪れる観光客もいます。平成22年(2010年)には、新御堂筋の新船場南橋までをつなぐ市道小野原豊中線の開通により、箕面市内や千里中央方面、大阪

市内からの交通アクセスが格段に便利になりました。それに伴い流行のカフェやレストランも軒を連ね、今では新旧の雰囲気が混ざった注目のおしゃれエリアです。また、歩道の幅も広く、誰もが安心して移動できる街並みになっています。

小野原の歴史散策スポット

古きよき町並みが残る西国街道



西国街道は、京都(東寺口)から大山崎、高槻など、淀川右岸を通り、大阪市内を経ないで西国(下関、九州まで)へ至る江戸時代の重要な幹線道路でした。近世から近代にかけて、幾多の人物が往来し、物資が流れ、情報や文化の発信がなされるビジネスの最先端としてにぎわいをみせていました。今でも歴史を感じられる当時の町並みが残っており、訪れる人たちを迎えてくれます。

楠水龍王(くすすいりゅうおう)

延元元年(1336年)、鎌倉時代末期に活躍した武将、楠木正成が兵庫・湊川へと出陣する途中、街道の小庵で喉を潤すために冷たい井戸水を賞味したことから、この井戸は楠公の井戸と呼ばれるようになりました。旅の疲れを癒す休憩場所として、当時の旅人たちに親しまれたと伝えられています。



春日神社

天照大御神(あまてらすおおみかみ)と天児屋根命(あめのこやねのみこと)が祀られています。神護景雲2年(768年)、この地一帯に神が繁茂していたのを切り開いて神祠を建設し、村の産土神としたのが起源といわれています。



小野原コラム ONOHARA COLUMN

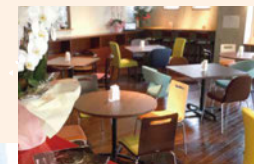
多文化交流センター

おすすめ
スポット

P66

2013年にオープンした、多文化理解や外国人市民の生活をサポートする「多文化交流センター」と小野原図書館の複合施設。館内には、世界の家庭料理を楽しむ「comm cafe (コムカフェ)」が併設され、オシャレ感が満載。また、センター内には貸館利用可能な5つの講座室等(定員24人~30人)もあり、子どもが遊べるプレイルームもあります。

図書館では、赤ちゃんや小さな子どもがゆったり過ごせる絵本コーナーが好評。図書はもちろん、旅行ガイドや外国語の新聞・雑誌・絵本なども充実しており、パソコンを持ち込んでインターネットに接続できるほか、iPadの館内無料貸出など、きめ細やかなサービスづくし。近くまで来たらぜひ立ち寄ってみたいスポットのひとつ。





Food

INDIAN KITCHEN (インディアン キッチン)

P62

本格的なインド・ネパール料理を楽しめると評判のお店。清潔感のあるオシャレな店内は女性にも好評。本場出身シェフが作る料理は家庭的なものから豪華なディナーまで幅広く取りそろえており、老若男女が楽しめる。



Est Sablon (エスト サブロン)

P63

日常のおやつからお土産まで、豊富なメニューで迎えてくれる洋菓子店。季節ごとの限定メニューも多数用意されており、訪れる人を飽きさせない。ギフトもジャンルが多く充実しているため、急な来客の時など、頼りになるお店。



シャトレーゼ 小野原店

P64

牛乳や卵などの素材から無添加の製法まで、一貫して体へのやさしさを追求した製品を販売している。さまざまな和洋菓子からアイスやパン、ピザに至るまで幅広くラインナップ。ギフトが充実しているのもうれしい。



Leonidas (レオニダス) 箕面小野原店

P65

熟練のショコラティエが上質のカカオを使って仕上げた、ベルギー直輸入のチョコレート販売。本国で100年以上支持されるブランドであり、味は折り紙つき。店内では焼きたてのワッフルも食べられる、チョコ好きにはたまらないショップ。



箕面大滝

牧落・桜井

萱野

船場

小野原

病院情報

施設別デックス

箕面大滝

牧落・桜井

萱野

船場

小野原

病院情報

施設別デックス